

STOP! ハラスメント



感情で動く前に、自問しよう。その言動、大丈夫？

—被害者にも、加害者にもならないために—

大正大学

もし、ハラスメントかな？と思ったら

ひとりで悩まないでください。

「はずかしい」「仕返しが怖い」と思わず、友人、先生、家族等の信頼できる人や、ハラスメント相談員に相談しましょう。

不快だという気持ちを言葉や態度で示しましょう。

相手は、あなたが不快に思っていることに気づいていないかも知れません。

事実確認や証明のため、記録をとっておきましょう。

いつ、誰が、どこで、何をした、どう感じた、他に人はいたか等を記録し、メール等は消さないで保存しておきましょう。



表紙イラスト：仏教学科 熊田愛理（卒業生）

もし、友人がハラスメントにあったら？

友人の話を聞いてあげましょう。

相談窓口に行くよう勧めましょう。

秘密の厳守

「相手にわかったら…」、「こんなことで…」と心配しないでください。相談はプライバシーの保護を最優先します。安心して学生生活をおくることができる環境をとりもどす方法を、ハラスメント相談員はあなたと一緒に考えます。

◆ハラスメント相談員

【教員】

学 長 補 佐	宮崎 牧子
仏 教 学 部	粕谷 隆宣
人 間 学 部	荒生 弘史
文 学 部	高田三枝子
臨床心理学部	久羽 康
表 現 学 部	中島 紀子
地域創生学部	金子 洋二
情 報 科 学 部	長谷川雄史

【職員】

共 通 教 育 課	藤本 幸重
学術研究推進課	青木 沙美
キャリア支援課	市川 雄也



大正大学 ホームページ



外部相談窓口



文部科学省ホームページ

ハラスメントとは？

行為者に悪意がないからといって、ハラスメントにならないわけではありません。

セクシュアル・ハラスメント

性的な発言や行動をし、不利益や損害を与え、個人の尊厳や人格を侵害することをいいます。また、相手に不快感を与えるようなしつこい誘い、ストーカー的な行為も許されません。

パワー・ハラスメント

職務上（サークル・部活なども）の地位を利用して、不適切な発言や行動をし、不利益や損害を与え、個人の尊厳や人格を侵害することをいいます。

アカデミック・ハラスメント

教育研究上の地位や権力を利用して、指導上許されない発言や行動をし、指導を受ける人の学習活動や研究活動を妨げ、個人の尊厳や人格を侵害することをいいます。

モラル・ハラスメント

言葉や態度などで繰り返し相手を攻撃したり、相手の人格を否定したりする精神的暴力を与えることをいいます。

アルコール・ハラスメント

サークルや部活動、ゼミの飲み会等で職務上の地位を利用して飲酒を強要する事をいいます。

その他、採用面接時の差別的な発言や他社の内定辞退を強要する「就活・ハラスメント」や、同性愛者や性的少数者であることを差別したり侮辱したりする「ジェンダー・ハラスメント」など、様々なハラスメントがあります。ハラスメントが迷ったら相談しましょう。

どこに相談したらよいのでしょうか？

被害を受けたと思った人は、一人で悩まないで下記の連絡先に遠慮なく、ご相談ください。相談者の立場に立ち、プライバシーを厳守してともに解決策を考えます。

◆相談窓口および連絡方法

①学生課

窓 口：1号館1階
電 話：03-5394-3020（直通）
メー ル：sh-sodan@mail.tais.ac.jp



②学生相談室

電 話：03-5394-5041（面談予約）

③ハラスメント相談員

教職員から選出された相談員です。
詳 細：https://www.tais.ac.jp/life/support/sh_measures/

④外部相談窓口（大正大学 ハラスメント相談 ぽっとライン）

詳 細：https://koueki-tsuhou.com/PUQHiOduTavF/

※ご相談される際は、相談員の名前を告げ、取り次ぎを申し出てください。

相談の流れ

